

宮崎県出身・在住の皆さんが行う舞台芸術の公演活動を応援する「みやざきの舞台芸術」シリーズ。
今年度は以下の3公演を開催します。

I 2025.9/14(日)、15(月・祝)
劇団ゼロQ 第33回公演
『八木助産院の食卓』

II 2025.10/5(日)
『響宴』
～若手演奏家による吹奏楽の集い～

III 2026.2/14(土)、15(日)
体感型コンサート
～オーケストラで旅する名曲の世界～

今回は、シリーズII 『響宴』の情報をお届けします！

25 みやざきの舞台芸術シリーズII

響宴

～若手演奏家による吹奏楽の集い～

吹奏楽オリジナル作品の魅力を広く届けるため、宮崎県内で活躍する若手演奏家たちが一堂に会する、渾身の企画演奏会『響宴』。主催の「サウンドプロジェクト Mz」代表の稲垣さんと、演奏会でソリストとして出演される教山さんに、演奏会についてお話を伺いました。



サウンドプロジェクトMz

宮崎県内で活躍するミレニアム世代とZ世代の30代・20代のみの演奏家で構成された企画団体です。Mz(エムズ)は、宮崎のスペルから取った“M”と“Z”だけではなく、ミレニアム世代の“M”、そしてZ世代の“Z”を掛け合わせた意味を持っています。そんな若い世代ならではの感性とエネルギーで、宮崎に新たな風を吹き込みます。



サウンドプロジェクトMz代表
稲垣 翔太さん



トロンボーンソリスト
教山 了悟さん

—まず、「サウンドプロジェクトMz」を立ち上げた経緯を教えてください。

稲 若い演奏家同士で集まって音楽を創ってみたい、という想いがきっかけです。若手が集まりやすい場所を作れば、宮崎の吹奏楽はもっと盛り上がるんじゃないかと思いました。これまで先輩方が積み上げてくださった宮崎の吹奏楽の歴史を次の世代へ引き継ぐだけでなく、新しいものを生み出すプロジェクトを立ち上げたい。そして、それを音で表現したいという想いから「サウンドプロジェクトMz」と名付けました。

教 宮崎ではこれまでにない演奏会を開きたいと思いました。キーワードは「新しい試み」「挑戦」です。

—「みやざきの舞台芸術シリーズ」に応募されたきっかけは？

稲 楽団を結成して最初の演奏会なので、運営面でも資金面でも課題が多くありました。そこで、この「みやざきの舞台芸術シリーズ」の力をお借りしようと考えたんです。おかげで、挑戦の幅が大きく広がりました。

教 母体がないところから新しい楽団を作るには、膨大なエネルギーが必要です。スタートダッシュを切るうえで、この「みやざきの舞台芸術シリーズ」から得られたエネルギーは非常に大きかったですね。当初の想定よりも大規模な演奏会を企画できました。

—今回のプログラムには、教山さんがソリストを務めるトロンボーン協奏曲「Colors」があります。

稲 彼にソリストを依頼したのは、聴きに来てく

ださる皆さんに宮崎の吹奏楽のレベルの高さを知ってほしかったからです。せっかく演奏会をやるなら、私たちだけで楽しんで終わるのではなく、「宮崎の若手だけでこれだけ素晴らしい演奏ができるんだ」ということをアピールしたいと思いました。

教 本来ならプロの奏者を招いて演奏するような難易度の高い協奏曲を、アマチュアでも演奏できることを示したかったんです。これも、若手だからこそできる「新しい試み」の一つです。

稲 「宮崎に教山了悟あり！」って見せつけてやりましょう！

—ソリストを依頼されて、どんなお気持ちでしたか。

教 これだけのメンバーがそろって演奏できる機会は滅多にありませんから、このチャンスを逃したら次はないだろう、と思いました。ただ、ソリストを引き受けたおかげで、日々の個人練習はかなりヒリヒリしています(笑)。ほぼ毎日練習していますが、時間があるときは23時とか、日付が変わるまでやる日もありますね。

稲 教山さんのこの熱量があってこそ演奏できる曲です。せっかくレベルの高いメンバーが集まるのだから、宮崎ではなかなか演奏されない難易度の高い曲に挑戦したかったんです。

—「Colors」以外の曲目も、とても挑戦的な選曲ですね。

教 今回の曲目は、吹奏楽ファンなら一度は耳にしたことのある名曲ばかりです。今の時代、YouTubeなどで簡単に演奏は聴けますが、いざ実際に演奏しようと思うと、人数や難易度の問題でなかなか実現できません。そういう曲を、映像ではなく、素晴らしいホールでの生演奏で聴いてほしいです。

稲 特に、今吹奏楽に打ち込んでいる学生の皆さんに聴いてほしいですね。社会人になっても大好きな音楽を続けられるんだと感じてもら



えたら、学生の皆さんの新しい音楽の可能性が開けると思います。また、吹奏楽オリジナル曲に絞ったことで、その魅力を最大限に伝えられるプログラムになりました。吹奏楽団はポップスやジャズなど他ジャンルの曲を編曲して演奏することも多いのですが、やっぱりオリジナル曲が一番吹奏楽の魅力が詰まっていますから。—最後に、今回のプログラムを一言で表すなら？

稲 「熱」です。演奏者も曲目も、とにかく熱いです！

教 「超豪華フルコース」です。とても満足度の高いコンサートにしてみせます。ぜひお召し上がりください(笑)。

公演情報

10/5日

25 みやざきの舞台芸術シリーズII

『響宴』～若手演奏家による吹奏楽の集い～

13:15開場 / 14:00開演

会場：アイザックスターンホール

出演：サウンドプロジェクトMz

稲垣翔太 (指揮・トランペット)

教山了悟 (トロンボーンソリスト)

櫻井和也 (客演指揮)

< 曲目 >

第一部 (指揮：稲垣翔太)

・華麗なる舞曲 / 作曲：C.T. スミス

・トロンボーン協奏曲「Colors」

(ソリスト：教山了悟)

／作曲：B. アッペルモント 他

第二部 (指揮：櫻井和也)

・巨人の肩にのって / 作曲：P. グレイアム 他